

東雲(しののめ)

vol.63(303)

5月の終わり、1年の中で一番過ごしやすい季節になりました。梅雨に入る前、「今日は長そでを着ようか？半そでにしようか？」って考えられる、この時期が個人的に一番好きな季節です。

蟹中の人以外は中間テストを終えて、すぐ次の期末テストを控える時期ではありますが、(蟹中の人には5月月末にある中間テストに向けて頑張りましょう!)・・・「何のために勉強するの?」「将来良い仕事に就くためだよ。将来、何がしたい?」「決まってない」とか「分からない」なんて会話をよく耳にします。将来の目標を持っている子は良いでしょうが、そうじゃ無い子は、将来の事を言われてもピンとくることは無いでしょう。

この5月、蟹江川で恒例?となった「木曾川鵜飼」が行われました。毎年、「行きたいなー」と、思っていたのですが、テスト対策セミナーと重なり、時間が合わなくて行けずになっていました。しかし、今年は鵜飼の時間がちょうどテスト対策セミナーの昼の休み時間と重なったので、初めて観に行くことができました。そ



もそも鵜飼とは、鵜飼い舟に乗った鵜匠(うしょう)が訓練した鵜に川魚を捕らせる古代漁法で、1300年の歴史があるそうです。今年は犬山市から招待した鵜匠ら3人の方が参加していました。その中には、東海地方で初めての女性の鵜匠さんもいました。私は、それまで女性の鵜匠さんがいらっしやった事は知りませんでした。観に行った人は、彼女の「ホーウ ホーウ」と威勢のいい掛け声を耳にしなが、水中と鵜匠の間を往復する鵜の様子を御覧になった事でしょう。私も青空のもと(本当は夜にかがり火の下で行われます)、興味深いひと時を楽しみました。

大分、話がそれました。本筋に戻すと・・・今、将来なりたいものが無くても焦る必要は無いという事が言いたいのです。これから様々な物事に触れていく中で、世の中には自分の知らない職業に携わっている人が沢山いる事を知りましょう。私も今回、女性の鵜匠さんを拝見して「こんなお仕事もあるんだ」と、知りました。これから様々な場面で活躍する色々な人を見て、肌で感じて、これから先の自分の人生でやりたい事を決めていってもらいたいと思います。もちろん、今すでにやりたい事が決まっていると言う人は、その目標に向かって突き進んでもらいたいと願っています。



さて新学年になって、最初の中間テストの結果はいかがでしょう？ もちろん、これからテストの蟹中生には先の話で、目の前のテストに全力を投入してください。そろそろ結果表や答案も返却されはじめています。学校の先生から返却された答案は、いつものことではありますが、塾に持ってきて私たちにも見せてください。一緒に勉強したところは出来ていたのかどうかなど、これからの指導にも役に立ちますのでよろしくお願いします。例えば、もし新学期すぐに勉強したはずのところテストで出来ていなかったりした場合、それはテスト勉強に対する取り組みが甘いということを示しています。一度できたはずのところ点数が取れないということは本当にもったいないことです。ここまで読んで、「自分もそうだ・・・」と感じた人は、より注意深く、また時間をかけてテスト勉強に取り組むようにしましょう。



今回のテストで気になった事は、テスト前に自分のわからないところをまとめて解消しようとして時間切れになるパターン。折角、塾に来ているのだから解らないところが出来れば、すぐに持ってくるなりアピールしてもらえば良いですよ。その日に他にやらなければいけないところがあっても、前もって言うてもらえると次の授業で対応することもできるので。テストの直前だけでは、時間が足りなくなることがあるのも事実です。遠慮していたら損ですよ。わからないところは、なるべく早く質問してください。毎日、学校の課題をこなすことも大変でしょうが、宿題以外の毎日の復習も大切です。普段の復習は、定期テストは当然、夏休みや冬休み後の実力テストの対策としても効果的です。毎日の復習が定期テストだけでなく実力テストの対策としても役に立つと思えば2回分の効果があるとなり、頑張ろうとする自分への励みにもなりませんか？

6月の後半からは期末テストが始まります。テストが終わったところだから、まだいいや♪ではなくて、楽しい夏休みを過ごすため、受験生は夏に飛躍するための第一歩として準備していきましょう。特に、今回のテストでまだまだ頑張れると感じた人は早めの準備を怠らないように！ 中学生はより多くの似た問題を解くことで記憶の定着を図りましょう。高校生は、より広いテスト範囲の問題を計画的に繰り返し勉強していくことで片寄りなく学習していけるように努力していきましょう。中間テストから期末テストは間隔が短いです。テスト範囲を作るため、授業の進度は早くなるでしょう。しっかり対処していきましょう。



6月の後半からは期末テストが始まります。テストが終わったところだから、まだいいや♪ではなくて、楽しい夏休みを過ごすため、受験生は夏に飛躍するための第一歩として準備していきましょう。特に、今回のテストでまだまだ頑張れると感じた人は早めの準備を怠らないように！ 中学生はより多くの似た問題を解くことで記憶の定着を図りましょう。高校生は、より広いテスト範囲の問題を計画的に繰り返し勉強していくことで片寄りなく学習していけるように努力していきましょう。中間テストから期末テストは間隔が短いです。テスト範囲を作るため、授業の進度は早くなるでしょう。しっかり対処していきましょう。